

## 西長堀アパート

内部見学不可



戦後、良好な住宅の不足が問題となる中で、新たな住まいの形が模索された。西長堀アパートは、日本住宅公団が手がけた初の都市型高層住宅として、東京都・晴海高層アパートと共に1958年に完成した。スタイリッシュな外観の中に、多彩な間取りを収めている。最先端の住居として人気を集め、作家の司馬遼太郎などの著名人が暮らしていたことでも知られる。晴海高層アパートはすでに取り壊されたが、こちらは健在。完成当時、長堀川はまだ埋め立てられておらず、現在の長堀通りに水面が広がっていた。今もなお、工業化時代の清廉な都市生活のイメージは鮮明だ。

(倉方俊輔)

所在地：大阪市西区北堀江 4-2-40  
建設年：1958年  
構造・規模：RC造 11階、地下1階  
設計：日本住宅公団大阪支所